公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の改定に対するご意見・ご質問について まとめ

テーマ① 新庁舎・駅周辺公共施設再編計画の反映について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|---|---|
| 1 | 政府・地震調査委員会によると、今後30年以内に震度6弱以上の大きな地震が発生する確率は82%。神奈川県は、いくつものプレートが交錯する地域でありいつ大きな地震が起きてもおかしくない。(中略)熊本地震の教訓を生かし、災害対策本部機能のほか必要な諸機能が持続可能となる防災拠点として整備し、町民にとって安全・安心のよりどころとなる災害に強い庁舎を目指すべきと考え、早急に役場庁舎の建て替えと、併 | 新庁舎建設は、防災対策をきっかけに始まりました。引き続き、安全安心のまちづくりのため、計画を推移していきます。 |
| | せて駅周辺公共施設の再編成計画を推し進めるべきである | |
| 2 | 移転は決定なので良いと思うが、移転した後、現在の役場や町 民センター等の場所をどうする予定かも同時に議論してほし い。駐車場にする案が一番有力なのだと思うが、駐車場にする 意味は何なのか。町外の方が吾妻山に来るだけのためであれ ばちょっと勿体ないかなと思うが、他に検討はできないのか。 | 庁舎建設が具体化(建設予算の 承認)したタイミングで、跡地の具 体的な検討ができると思います。 都市計画上の様々な制限を考慮 しながら考えていきます。 |
| 3 | テーマ3番と関連するが、施設の集約化という観点から山西プールを駅前複合施設の屋上に統合整備するという選択肢もあると思う。 新たに整備する施設については、指定管理者制度など民間活力の導入を検討する必要があると思う。 | 屋上のプール利用は、敷地の有効利用としては良いのですが、建設費用や維持管理費が課題になると考えています。指定管理者制度等は積極的に活用したいと考えています。 |

テーマ② 大規模な既存施設の長寿命化の推進について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 | |
|----|------------------------------|-----------------|--|
| 1 | 耐震診断結果を踏まえて、適切に長寿命化を図る。これらの施 | 長寿命化を図る際、災害時の役 | |
| | 設は災害発生時には、住民の避難施設や災害救助中枢施設に | 割に合わせて、例えばソーラーパ | |
| | なったりする。耐震性がなければ、建物そのものが使用できな | ネルや蓄電池等、有効な整備を検 | |
| | くなる。大型避難施設には、プライバシー確保のための衝立や | 討したいと考えています。 | |
| | それに類する用具を確保する。 | | |

テーマ③ 町営プールの今後の方向性の変更について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|---|-----------------|
| 1 | 温水プールは、町外の利用者が多いのであればもっと宣伝して収入を得るべき。広域全体の温水プールとの位置づけにして、利用料だけでなく他市町村から福利厚生費としてお金をもらうのもいいと思う。コロナ禍でのスクール休講も理由が不明で不快だった。開館している以上、水道光熱費がかかるのはやむを得ず、少しでも収入を増やす方策を検討するのが当然。不採算事業だから閉館させるという話は筋が通らない。閉館するつもりがあるから努力をしないのであれば、今すぐ閉館して少しでも水道光熱費を抑えるべき。 | ご意見を担当課にお伝えします。 |

2 温水プールにフイットネスクラブを併設する。リーズナブルな料金を設定し、町民価格とそれ以外の価格を設定する。入場時にマイナンバーカードの提示を求め、町民非町民を判断する。

3

指定管理者制度を導入する際の アイディアとして賜りました。

温水プールについては、収支状況・利用状況から、町内施設としての優先度は低いと思う。袖が浦プールについては、H29の議会で近隣住民等は再開を要望しているとあるが、一方で、町からプール隣接地に住居が立地しプールとしての再開は困難との説明があり、再開すると困る住民もいるのではないか。収支や利用状況・立地面から、再開は難しいと感じたが、近隣住民の賛成・反対の意見を聞き、丁寧な説明が必要だと思う。山西プールの老朽化を考慮すると、駅前複合施設の屋上にプールを統合整備する選択肢もあると思う。

検討してまいります。 袖が浦プールは公園のあり方を 考えながら、地域の方と共に協議 を始めてまいります。

温水プールは、用途転用を中心に

屋上プールについては①-3 のと おりです。

テーマ④ 二宮町小中一貫教育推進計画の反映について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|--|-----------------|
| 1 | 小中一貫校・義務教育学校の制度はまだスタートして4年ほどのため、メリット・デメリットの検証が十分ではない。小中一貫校はデメリットもあるが、先生の数が多いことをはじめとした安心できる点が多く、あとは環境が変わらない9年間に苦痛を感じるのか、楽しいと感じるのかは子ども次第である。最終的には子どもの性格に合うか合わないかが重要な選択ポイント。小中一貫校は子どもの性格を見極めて選ぶ必要がある。ま | ご意見を担当課にお伝えします。 |
| 2 | だ、検証の余地があるのではないだろか。 2~3年前に小中一貫校の説明会へ参加した際、その学校候補地がいくつか挙げられていた中に二宮小が入っておらず、その理由を「建物は町所有だが土地が町所有でないため」と説明された。だが、先日の会議で質問をしたところ、既に土地は全て町所有になっているとのことだった。現在の一貫校候補地に二宮小は入っているのか。小中一貫校1校の方針については概ね良いと思っているが、その場所についての議論が単純にとん挫しているのか、町民の心情を逆なでしたくないから議題にしないのか、止まっているように感じる。利便性の良い土地のため、将来的にどうする予定があるのか教えてほしい。 | ご意見を担当課にお伝えします。 |
| 3 | 小中一貫校構想は、小中学校の人数の減少、それに伴う校舎 その他の余剰施設の適正化さらに経費の適正化を図る必要が ある。その際、将来子どもの増加を狙った施策を実現すること を考慮し、その削減は最小限にする。小学校教育に英語が導入 されているが、算数や理科教育についても教科担任制を導入し、より緻密な教育を行えるようにする。地域の歴史についても東大跡地などの既存の施設を活用し、校外活動の場を提供 する。町には団塊世代がまだまだ元気に余生を送っている。シルバー人材も良いが、非常勤講師としても招くのも一手かもしれない。 | ご意見を担当課にお伝えします。 |

テーマ⑤ 地域集会施設の現状と今後のイメージの変更

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|--|---|
| 1 | 下町在住だが、下町児童館は検討すべきだと思う。他の施設へ転用できるならそれでもいいと思うが、狭いのと駐車場がないため難しければ、中学校の前なので、学習塾や習い事の場所として貸し出すとか、学童にするとか、積極的に収入を得る方法を取るのもいいと思う。 | 下町は1地区で2施設あるので、 地域への移譲を協議したいと考 えています。 |
| 2 | 一地区一施設ということで、防災コミュニティーセンターや憩いの家、自治会館などが統合されると、イベントや会合などでは収容人数のキャパシティを一施設でこれまでの床面積を確保しなければならなくなる。現状では、複数の施設で同時に行事が催される場合もある。災害時には地域の一時避難場所になるので、耐震性を考慮した建築物になる。 | 耐震性の確保は優先課題として 取り組んでいきます。 施設の状況や実態を踏まえなが ら移譲について地域と協議して いきます。 |
| 3 | 会議中もご意見があったが、一地区一施設を原則としつつ、各施設のあり方については、地区の人口、施設利用率などを踏まえて検討する必要があると思う。 | 20 年後程度の将来には、小中一貫校とともに地区の再編も具体化するのではないかと考えています。地区社協や消防団のあり方も踏まえ、町として全体を整理しつつ、地域集会施設も再編することを考えていきます。 |

テーマ⑥ 町有地の活用の方向性について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|---|---|
| 1 | 東大ブランドを生かし、小中学生用の教育施設をイメージして活用を図る。グラウンドは良く整備されているので現状を維持し、小田原厚木道路側を整備しキャンプ用地とする。駅から徒歩10分のキャンプ場としてPRする。駅からの経路も次の経路を推奨する。(中略)キャンプ場の利用を拠点に温水プールの利用、せせらぎ公園の見学、吾妻山公園へのハイキングなど一泊二日、二泊三日の行程で楽しめる好位置に存在する。アウトドアを学ぶ施設として整備し、夏だけではなく年間を通して利用をできる施設を考える。 | 現在の利用形態は、R9 までとなっています。中期に向けた活用方法のアイディアとして賜りました。 |
| 2 | 東大跡地のBC地区については、より多くの方に活用してもらえるよう、町として長期的な活用方法を検討していく必要があると思う。国立小児病院跡地は、原則売却できないということだが、国と調整の余地は全くないのか。(取得後何年経てば売却できるのか。) | 国に確認したところ、公共事業用 地として安く取得した経緯がある ため、できるだけ(一部でも構わ ないので)当初の目的に沿って活 用してほしいと言われています。 |

テーマ⑦ 地域集会施設の名称について

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|--|---------------------------|
| 1 | 公会堂とは公衆が公益的な集会を行うための施設。大正デモクラシーの時期に演説会、講演会、雄弁会などを天候に左右されずに開催できる、施設として主に地方自治体により各地で設けられ、戦後、芸術公演等も行われるようになった。町の名ばかり「公会堂」は変更すべきでは。他の施設名の統一については、~地区集会所、地区公民館でどうか。「集会所」と「公民館」の違いは「設立者」。集会所はコミュニティの人が集まるための場所なので町内会やマンションの自治会などコミニティが主体で設立されるのに対し、「公民館」は法律に基づく施設であり市町村が設立する。「集会所」は人が集まって何かをするための施設、「公民館」は文化や教育のための施設という違いがある。 | 名称については、改めてご意見を踏まえて検討します。 |
| 2 | 「公民館」。一般的な名称が良い。オリジナリティのないものの方が今後、転用しやすい。 | |
| 3 | 一地区一施設ということなので、名称はコミュニティセンター、 公会堂、パブリックセンター。 | |
| 4 | 現在、4種類ある施設区分を「地域集会施設」に統一する場合、「地域集会施設」に代わる名称は町民募集がよいと思う。募集することで、どの施設も誰でも気軽に利用できるというPRにもなると思う。名称については、子どもからお年寄りまで誰もが・いつでも気軽に利用できること、地域のつながりが広がる施設であること、身近な情報交換・活動拠点であること、などコンセプトを挙げて募集するとよいと思う。 | |

テーマ⑧ その他自由記述

| 番号 | ご意見・ご質問 | 町の考え方 |
|----|---|--|
| 1 | 会議の日程調整の件でメールを頂いていたが、その後返信が ないうちに今回の書類で日程をお知らせいただいた。日程の 決定については、できれば早く確実に知りたいため、できれば メールでお知らせいただきたい。 | 調整の中で、他の候補日が無くなってしまい確定とし通知させていただきました。昨今、郵送も日数を要するため、予めメールでお知らせしたいと思います。(今後の反省とさせていただきます) |
| 2 | 町の施設・土地のうち、この計画の対象としないものの考え方(どういうものが、なぜ対象としないのか)をP5 に明記したほうが良いと思う。未利用地・遊休地について、どういったものがどのくらいあるのか全く分からないが、維持管理費節減のため、利用予定のないものは売却してもよいと思う。 | 町が行政サービスの提供を目的 として、保有、又は借り上げてい る施設を対象としました。(H25 基本方針より)P5に追記します。 |